

取組の概要

取組の概要 : 出荷調整及び干柿の増産による農家所得の向上と産地維持
 計画作成主体 : 出雲市農業再生協議会
 対象品目 : かき(西条柿) (産地面積:30.4ha)
 主な取組主体 : 島根県農業協同組合(出雲地区本部)
 島根県農業協同組合出雲地区本部平田柿部会
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 整備事業(集出荷貯蔵施設)状況

ポイント

SCS(スーパークーリングシステム)搭載冷蔵庫の導入により、かきの生果出荷量の調整幅を拡大することで価格の下落を防ぐとともに、干柿の加工期間の延長・増産により、販売額10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

作付面積 : 30.4ha
 販売額 : 511,972円/10a
 うち干柿販売額 : 247,322円/10a(48%)

〈目標:H30年度〉

作付面積 : 30.4ha
 販売額 : 591,681円/10a
 うち干柿販売額 : 360,691円/10a(61%)



生果

干柿(あんぽ柿)



推進体制

地域の関係者(出雲市、島根県農業協同組合(出雲地区本部、生産者部会等))が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

「ひらたの柿産地活性化プロジェクト」による、総合的な支援策の実施。

〈県・市町村単独事業〉

- 「しまねの西条柿(あんぽ柿)もうける産地育成事業」による機械整備リース料支援。
- 「21世紀出雲農業3F事業」による産地維持に向けた補助メニューの実施。

事業効果

- SCS搭載冷蔵庫により生果の保存期間の延長が可能となり、干柿向けの加工期間を延長することで生果出荷量の調整幅が拡大する。
- 市場要望が強い干柿割合を増加させることにより農家所得の向上を図る。

～かきの販売額～

